

2004年12月20日

各位

双日株式会社

## 双日、国土交通省より飛行検査機を受注

双日株式会社は、国土交通省航空局より飛行検査用の「低中高度飛行検査用航空機（フライトチェッカー）」1機を32億3400万円で受注致しました。

リージョナル航空機メーカーであるカナダのボンバルディア・エアロスペース社製の日本における販売総代理店である双日は、同社のターボプロップ機（プロペラ機）の“Dash8 - Q300型機”をベースの機体にして、ノルウェーのノルウェジア・スペシャル・ミッション社（オスロ市）製の検査装置を組み合わせた新型飛行検査機を提案し、落札しました。2年後の2006年12月に羽田空港で引渡しを予定しています。

国土交通省航空局では“YS - 11型機”6機を飛行検査用の航空検査機を保有していましたが、老朽化などにより1998年から代替が始まり、スウェーデンのサーブ社製“SAAB2000型機”やボンバルディア・エアロスペース社“BD - 700型機”などとともに後継機種の中の1機として“Dash8 - Q300型機”が納入されることとなります。

飛行検査とは、航空機の航行の安全のために利用される航空保安施設、航空交通管制施設および航空管制通信施設の機能が正常に保持されているかどうかを飛行検査機を使って実際に飛行して行う検査です。また、各種調査も併せて行うなど、航空保安には欠かせない業務であります。“Dash8 - Q300型機”は性能面などの総合評価の結果、最適な機種と判断されました。主な仕様は、全幅27.43m、全長25.68m、全高7.49m、最大巡航速度500<sup>キロ</sup>ノット/時、最大運用高度7620m、発動機PW123E2基、最大離陸重量19<sup>トン</sup>です。

双日は、1978年よりボンバルディア・エアロスペース社のリージョナル航空機の国内総販売代理店になっていますが、2004年12月からは同社のビジネスエアクラフト（プライベートジェット）の代理店権も獲得しています。

以上



ベースの機体となる Dash8-Q300 型機

【本件に関する問い合わせ】

双日株式会社 広報部 03-5520-3185